

様式第 5 号（教育実習実施計画に関する書類）

教 育 実 習 実 施 計 画	
1	教育実習の内容及び成績評価等
①	教育実習の時期 学外 5月中旬～6月下旬（4年次） 学内 4月下旬～6月下旬、10月下旬～11月中旬（4年次）
②	教育実習の実習期間・総時間数 中学校及び高等学校免許状を取得する場合 中学校 3 週間以上（120～180 時間）、高等学校 3 週間以上（120 時間～180 時間） 高等学校免許状のみを取得する場合 高等学校 2 週間（60 時間～90 時間）
③	教育実習校の確保の方法 学生に教育実習校希望調査を行い、東京都公立学校・神奈川県公立学校・横浜市公立学校・川崎市公立学校・相模原市公立学校・玉川学園中学部・高等部を中心に配当する。 東京都公立学校・横浜市公立学校においては各教育委員会が定める要綱に基づき申請を行い、実習校を配当する。神奈川県公立学校・川崎市公立学校・相模原市公立小学校においては、各教育委員会・校長会の協力を得て、調整のうえ実習校を配当する。 私立玉川学園中学部、私立玉川学園高等部は大学が直接実習校に承諾を得る。
④	教育実習内容 教育実習 3 週間のプログラムの概要（中学校／高等学校） 第 1 週目（導入） 教育計画や活動の概要をつかみ、指導法の基本を習得する。 ○ 学校・学年・学級経営の概要、生徒についての基本的理解、授業の観察と指導法についての理解、生徒指導への参加など。 ○ 講話・・・実習の心構えと実習校の教育、学級経営、学習指導、道徳・総合的な学習の時間、特別活動の指導、保健安全指導、生徒指導など。 第 2 週目（展開） 事前指導等をふまえて実習を行う。 ○ 示範授業・・・担当教科、道徳、学級指導等の授業。基本実習を活かし充実した実習へと積み重ねを図る。 ○ 授業実践による学習指導法の実証的習得。 ○ 学級経営についての基本的事項の把握、生徒指導への参加など。 第 3 週目（まとめ） 教育実習の一層の充実を図り、その成果をまとめる。 ○ 実地授業・・・担当科目、道徳・総合的な学習の時間又は学級指導。 ○ 研究授業と研究会。 ○ 教育実習反省会・・・まとめと今後の課題。 教育実習 2 週間のプログラムの概要（高等学校） 第 1 週目（導入） 教育計画や活動の概要をつかみ、指導法の基本を習得する。 ○ 学校・学年・学級経営の概要、生徒についての基本的理解、授業の観察と指導法についての理解、生徒指導への参加など。 ○ 講話・・・実習の心構えと実習校の教育、学級経営、学習指導、特別活動の

指導、示範授業・・・担当教科、学級指導など。 第2週目（展開とまとめ）教育実習の一層の充実を図り、その成果をまとめる。 ○ 授業実践による学習指導法の実証的習得、学級経営についての基本的事項の把握、生徒指導への参加など。 ○ 実地授業・・・担当教科及び学級指導。 ○ 研究授業と研究会。 ○ 教育実習反省会・・・まとめと今後の課題
⑤ 教育実習生に対する指導の方法 実習校においては校長、教頭（副校長）、教務主任、実習担当の先生方等に指導を依頼する。実習校とは事前に学生の指導教員（主にゼミ教員）が実習生の指導について協議する。教職担当教員（専任）ならびに教職サポートルーム（公立学校校長経験の非常勤講師により構成）の教員が事前に近隣（東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市）の学校に訪問し実習計画について打ち合わせを行う。実習期間中における実習校（東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県）の訪問派遣は研究授業日に指導教員が訪問して、実習校と協議しながら実習生の指導に当たる。 実習終了後、教職担当教員と玉川大学の近隣の市（町田市・横浜市・川崎市・相模原市等）の校長会とが実習生の受入れと指導について協議会をもち、改善点については次年度の実習生の指導に生かす。
⑥ 教育実習生に対する指導の方法 ※評価項目表、評価シート等がある場合は、本計画書に添付すること。 実習校においては校長、教頭（副校長）、教務主任、実習担当の先生方等に成績評価を依頼し、「教育実習評価票」に記入していただく。玉川大学教職課程委員会が教職担当教員に委嘱して、実習校からの書類に基づき、事前・事後指導と併せて評価する。 *「玉川大学 教育実習評価票」添付。
2 事前及び事後の指導の内容等
① 時期及び時間数 （1）事前指導 3年次秋学期に1回1コマ50分×2コマ（100分）の講義を全部で15回開講する。 （2）事後指導 教育実習終了後、指導教員が2時間程度、個別に指導を行う。また、個別指導とは別に、全体的な振り返りを実施する。
② 内容（具体的な指導項目） ③ 事前指導 教育実習生としての意義と心得、教員の服務・法規、公立学校と私立学校（玉川学園の教育）、学級経営・特別活動についての講義と演習、道徳教育、教育実践の理解、指導計画と指導案（複数回）、教育実習の実際、教育実習日誌指導等。 （2）事後指導 教育実習終了後、各々の反省点、課題等を自己評価して提出し、それを基に指導教員から面接指導を受け、教員免許取得までにさらに習得することが必要な知識や技能等を理解する。

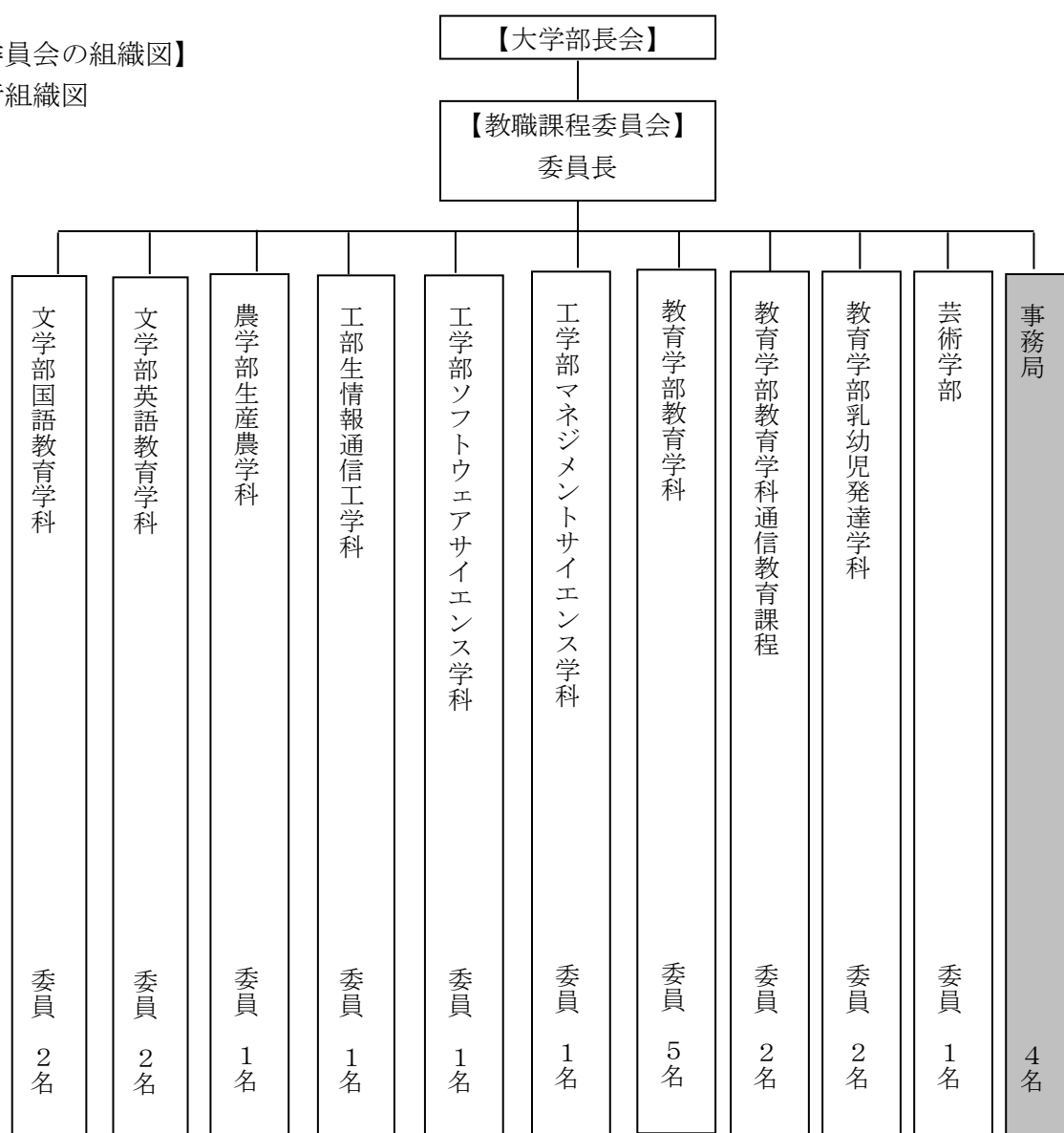
3 教育実習に関して連絡調整等を行う委員会・協議会等（以下「委員会等」という。）

① 大学内の各学部・学科等との連絡調整を行う委員会等

- ・ 委員会等の名称
教職課程委員会
- ・ 委員会等の構成員（役職・人数など）
委員長 教師教育リサーチセンター長
委員 各学部・学科より選出された教職担当教員（18名）
事務担当 教師教育リサーチセンター（3名）、教育学部（1名）
- ・ 委員会等の運営方法
委員長を議長とし、月1回定例会を開催する。

【委員会の組織図】

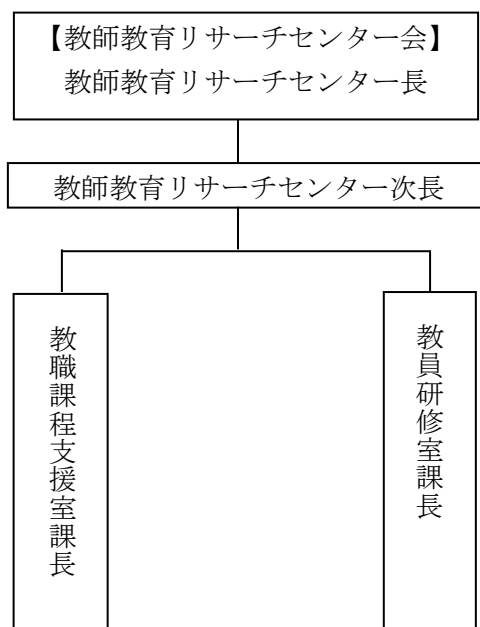
現行組織図



② 大学外の関係機関（例：都道府県及び市区町村教育委員会など）との連絡調整等を行う委員会等

- ・ 委員会等の名称
教師教育リサーチセンター会
- ・ 委員会等の構成員（役職・人数など）
教師教育リサーチセンター長
教師教育リサーチセンター次長
教師教育リサーチセンター 教職課程支援室課長
教師教育リサーチセンター 教員研修室課長
- ・ 委員会等の運営方法
教師教育リサーチセンター長を中心に、隔週 1 回の定例会を開催する。

【委員会の組織図】



4 教育実習の受講資格

- (1) 教職課程全般にわたり審議する教職課程委員会の承認を得た者。
- (2) 次の科目を履修していること。
 - イ) 「教育の基礎的理解に関する科目」ならびに「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」における必修科目全て。
 - ロ) 「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち、「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の必修科目全て。
 - ハ) 教科に関する専門的事項の科目は別途定める。
- (3) 教育実習事前指導を修得していること。

5 実習校			
私立玉川学園中学部（東京都町田市玉川学園 6 丁目 1 番 1 号）		学級数：17	生徒数：541 人
150 人 （内訳） 校長1人、副校長1人、教頭1人、教諭 37 人、 助教諭 0 人、 講師 107 人、 養護教諭 3 人、 養護助教諭 0 人、 栄養教諭 0 人			
私立玉川学園高等部（東京都町田市玉川学園 6 丁目 1 番 1 号）		学級数：25	生徒数：671 人
154 人 （内訳） 校長1人、副校長1人、教頭1人、教諭 46 人、 助教諭 0 人、 講師 102 人、 養護教諭 3 人、 養護助教諭 0 人、 栄養教諭 0 人			
教育委員会名	東京都教育委員会	中学校：622 校	高等学校：192 校
教育委員会名	神奈川県教育委員会	中学校：410 校	高等学校：153 校
教育委員会名	横浜市教育委員会	中学校：147 校	高等学校： 9 校
教育委員会名	川崎市教育委員会	中学校： 52 校	高等学校： 5 校
教育委員会名	相模原市教育委員会	中学校： 36 校	高等学校： 一校

玉川大学 教育実習評価票

教育実習受講票	学部	氏	ふりがな										写真貼付 縦4cm×横3cm (スピード・スナップ) は厳禁
	学科	名	平成 年 月 日生(歳)										
	実習教科	学籍番号											
	実習校												
実習期間	令和 年 月 日より 月 日まで 週間												
教育実習評価票	観 察 内 容										評 価	校 長 印	
	1. 学校教育・学級経営方針の理解 学校教育方針を理解しようとする態度・理解の程度 学級経営方針を理解しようとする態度・理解の程度										S A B C D	教 頭 印 副 校 長 印	
	2. 学 習 指 導 主として教科学習指導における立案・準備・指導態度・評価を含む学習指導活動										S A B C D		
	3. 児童・生徒に接する活動 訓育能力・指導管理、学級指導等を含む活動、児童・生徒が好感を持っている程度										S A B C D	教務主任印	
	4. 勤 務 勤務状況、事務処理能力、学校・学級経営への参加、実習生相互の融和、教職員との関係を含む活動										S A B C D	指導教諭印	
	5. 研究・記録 学校教育・児童生徒の特性研究および観察、教材研究など研究・記録、教育実習記録										S A B C D	大学指導教員	
	6. 教 職 的 資 質 服装、言語、明朗性、誠意、マナーなど										S A B C D	教 職 担 当	
	出勤日数 日					欠勤日数 日(理由)					記 帳		
	遅 刻 回(理由)					早 退 回(理由)							
	総 合 所 見 (必ずご記入下さい)											判 定	

玉高発令 03-17 号
令和 4 年 1 月 18 日

玉川大学長 殿

玉川学園中学部
校長 小原 芳明

玉川学園中学部教育実習実施承認書

このことについて下記のとおり承認する。

記

- 1 承認する課程の名称、免許状の種類及び免許教科
 - ・ 小学校教諭一種免許状
 - ・ 中学校教諭一種免許状
国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、英語、技術
 - ・ 高等学校教諭一種免許状
国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、保健体育、情報、農業、工業、英語
- 2 承認開始時期
令和 5 年 4 月 1 日
- 3 承認大学名
玉川大学

以上

玉高発令 03-18 号
令和 4 年 1 月 18 日

玉川大学長 殿

玉川学園高等部
校長 小原 芳明

玉川学園高等部教育実習実施承認書

このことについて下記のとおり承認する。

記

- 1 承認する課程の名称、免許状の種類及び免許教科
 - ・ 小学校教諭一種免許状
 - ・ 中学校教諭一種免許状
国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、英語、技術
 - ・ 高等学校教諭一種免許状
国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、保健体育、情報、農業、工業、英語
- 2 承認開始時期
令和 5 年 4 月 1 日
- 3 承認大学名
玉川大学

以上

3 教 人 選 9 2 4 号
令 和 4 年 2 月 2 5 日

玉川大学長 殿

東 京 都 教 育 委 員 会
(公 印 省 略)

東 京 都 公 立 学 校 教 育 実 習 実 施 承 認 書

このことについて、東京都公立学校での教育実習の実施について、東京都公立学校教育実習取扱要綱に基づき、下記のとおり承認します。

記

1 承認する課程の名称、免許状の種類及び免許教科

工学部 デザインサイエンス学科

中学校教諭一種免許状 教科：数学、技術

高等学校教諭一種免許状 教科：数学、工業

2 承認開始時期 令和5年4月1日

3 承認番号 第47号

教企第1326号
令和4年2月17日

玉川大学長 殿

神奈川県教育委員会
教育長 桐谷 次郎

神奈川県公立学校教育実習実施承認書

このことについて下記のとおり承認する。

記

- 1 承認する課程の名称、免許状の種類及び免許教科
 - ・ 小学校教諭一種免許状
 - ・ 中学校教諭一種免許状
国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、英語、技術
 - ・ 高等学校教諭一種免許状
国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、保健体育、情報、農業、工業、英語
- 2 承認開始時期
令和5年4月1日
- 3 承認大学名
玉川大学

以上

教教育第 751 号
令和 4 年 2 月 1 日

玉川大学長 殿

横浜市教育委員会
教育長 鯉渕 信也

横浜市公立学校教育実習実施承認書

このことについて下記のとおり承認する。

記

- 1 承認する課程の名称、免許状の種類及び免許教科
 - ・ 小学校教諭一種免許状
 - ・ 中学校教諭一種免許状
国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、英語、技術
 - ・ 高等学校教諭一種免許状
国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、保健体育、情報、
農業、工業、英語
- 2 承認開始時期
令和 5 年 4 月 1 日
- 3 承認大学名
玉川大学

以上

3 川教指第 1 9 8 1 号
令和 4 年 3 月 1 6 日

玉川大学長 殿

川崎市教育委員会
教育長 小田嶋 満

川崎市公立学校教育実習実施承認書

このことについて下記のとおり承認する。

記

- 1 承認する課程の名称、免許状の種類及び免許教科
 - ・ 小学校教諭一種免許状
 - ・ 中学校教諭一種免許状
国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、英語、技術
 - ・ 高等学校教諭一種免許状
国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、保健体育、情報、農業、工業、英語
- 2 承認開始時期
令和 5 年 4 月 1 日
- 3 承認大学名
玉川大学

以上

FNo. 9, 3, 0
令和4年2月21日

玉川大学長 殿

相模原市教育委員会
教育長 鈴木 英之

相模原市公立学校教育実習実施承認書

このことについて下記のとおり承認する。

記

- 1 承認する課程の名称、免許状の種類及び免許教科
 - ・ 小学校教諭一種免許状
 - ・ 中学校教諭一種免許状
国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、英語、技術
 - ・ 高等学校教諭一種免許状
国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、保健体育、情報、農業、工業、英語
- 2 承認開始時期
令和5年4月1日
- 3 承認大学名
玉川大学

以上